

介護実習Ⅳ

担当教員 吉岡 久美、馬場 敏彰

配当年次 2年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第2学期

授業形態 実習

単位数 2

【授業のねらい】

福祉施設職員の組織を理解し、チームの一員として介護を遂行する能力を養う。

【授業の展開計画】

【科目担当者実務経験】

(吉岡) 大学病院(看護師)、一般病院(看護師長)、訪問看護ステーション(訪問看護師・管理者)、
介護福祉士養成校教員 他
(馬場) 介護施設(介護福祉士)、介護福祉士養成校教員 他

【実習の概要】

1. 施設運営のプログラムに参加し、福祉サービス全般について理解する。
2. 施設の通所サービスに参加し、地域、家族、施設の関係について学ぶ。

【実習内容】

1. 利用者の個別の特性を把握して個別介護計画を立案し実施することで、利用者の変化を把握する。
2. 利用者を全人的に受け止め、その生活や存在全体を考える。
3. 夜間学習を体験することで、介護の継続性やチームワークについて学ぶ。
4. 多職種の業務を見学してそのかわりを知り、介護専門職の役割を理解する。

【履修上の注意事項】

実習生としてふさわしい学習態度に留意し、実習中の課題に取り組むこと
実習前には、介護総合演習における事前学習を振り返ること(60分)
実習終了後は、実習を振り返った報告書を見直し、自己課題を明確にしておくこと(60分)

【評価方法】

施設評価：60% 教員評価：30% その他提出物等：10%

【テキスト】

介護福祉士養成講座編集「介護総合演習・介護実習」 中央法規

【参考文献】

本学で作成した「介護実習要項」と「実習日誌」等